

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年3月5日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年3月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機 常用換気空調系の空気冷却器(A)用圧縮機(B)の冷媒吸込圧力低による自動停止について】 5号機タービン建屋常用換気空調系の空気冷却器(A)用圧縮機(B)が冷媒吸込圧力低により自動停止。 現場確認により当該圧縮機の冷媒吸込圧力及び冷媒吐出圧力が無いことを確認。 原因を調査中。 空気冷却器(A)の圧縮機については、(B)から(A)に切替えて運転し、冷却を維持。</p>	GⅢ	2月28日
2	<p>【共用プールのパワーセンター(A)しゃ断器の位置ロック機構の不具合について】 共用プール補機冷却系ポンプ(C)の運転準備のため、共用プールパワーセンター(A)にある当該ポンプ電源用しゃ断器について挿入(接続)操作を実施した際、しゃ断器本体が、「TEST(試験)」位置にて一旦ロックされるべきところ、ロックされずに「接続」位置まで挿入されてしまうことを確認。 しゃ断器の「試験」位置でのロック機構に不具合があると推定。 今後、原因を調査した後、対策を実施予定。 なお、しゃ断器の機能には影響なし。また、当該ポンプの電源は、切替盤にて別系統からも供給可能。</p>	GⅢ	3月2日